

平成24年第4回太良町議会（臨時会第1回）会議録（第2日）						
招集年月日	平成24年10月31日					
招集の場所	太良町議会議場					
開閉会日時 及び宣告	開議	平成24年11月2日 13時00分			議長	末次利男
	閉会	平成24年11月2日 13時09分			議長	末次利男
応（不応） 招議員及び 出席並びに 欠席議員  出席10名 欠席1名 欠員1名	議席 番号	氏名	出席等 の別	議席 番号	氏名	出席等 の別
	1番	田川 浩	出	7番	牟田 則雄	出
	2番	江口 孝二	出	8番	川下 武則	出
	3番	所賀 廣	出	9番	見陣 泰幸	出
	4番	末次 利男	出	10番	久保 繁幸	欠
	5番	欠員		11番	坂口 久信	出
	6番	平古場 公子	出	12番	下平 力人	出
会議録署名議員	12番	下平 力人	1番	田川 浩	2番	江口 孝二
職務のため議場に 出席した者の職氏名	(事務局長) 岡 靖 則		(書記) 針 長 俊 英			
地方自治法 第121条に より説明の ため出席 した者の 職氏名	町 長	岩島 正昭	健康増進課長	田中 久秋		
	副町長	永淵 孝幸	農林水産課長	新宮 善一郎		
	教育長	陣内 碩泰	建設課長	川崎 義秋		
	総務課長	毎原 哲也	会計管理者	高田 由夫		
	企画商工課長	松本 太	学校教育課長	野口 士郎		
	財政課長	大串 君義	税務課課税係長	小竹 善光		
	町民福祉課長	桑原 達彦	環境水道課簡易水道係長	田崎 一朗		
議事日程	別紙のとおり					
会議に付した事件	別紙のとおり					
会議の経過	別紙のとおり					

平成24年11月2日（金）議事日程

開 議（午後1時）

日程第1 議案第63号 平成24年度太良町一般会計補正予算（第3号）について

---

午後1時 開議

○議長（末次利男君）

皆さんこんにちは。定足数に達しておりますので、議会は成立いたします。

ただいまから本日の会議を開きます。

本日の議事を、お手元に配付しております議事日程表どおり進めます。

日程第1 議案第63号

○議長（末次利男君）

日程第1．議案第63号 平成24年度太良町一般会計補正予算（第3号）についてを議題といたします。

質疑の方ありませんか。

○7番（牟田則雄君）

それでは、まず最初に、これほど多額な補正を組むことに至った経緯、原因等、どういうのが原因か、どういう経緯でこうなったのか、お尋ねいたします。

○学校教育課長（野口士郎君）

お答えいたします。

今回の増額補正につきましては、設計段階での見積もりの誤りによるものでございます。

以上です。

○3番（所賀 廣君）

この中学校の屋内運動場に関しましては、平成23年度で設計委託料の20,000千円が決済なされていると思いますが、当然この増額によりまして、その設計料等も見直しがあるのかどうか、そこをお伺いしたいと思いますが。

○町長（岩島正昭君）

この件につきましては、私のほうから御回答させていただきます。

本来ならば、議員おっしゃるとおりに設計額に対しての何ぼという率がございますけれども、今回については、もろもろのこういうふうな不祥事という形で、その分についてはもう設計業者と話し合っ、そのままで増額しないというふうに思っております。私の考えです。

○3番（所賀 廣君）

今、増額しない考えを町長おっしゃいましたが、まだ当然払っていないわけですけど、監理委託料というのが7,000千円台で組まれております。これは1から10までが設計事務所の

ミスではないとも思いますが、この監理委託料、この辺についてはまだ当然払っていないわけですので、今年度の予算に上がっていますが、これはどういうふうに具体的に考えられますか。

**○町長（岩島正昭君）**

監理委託料も設計委託料同様、大体設計額に対しての率でございますけれども、今回の分については落札金額に対する率ということで提案をしたいと、設計業者側と話を進めたいと思います。あくまでそういうふうなことで協力をしていただきたいと。落札額ですね、全体の。今、3つに分けておりますけれども、トータルの落札額で率をはじいて契約したいと。まだ今からですね。完全に契約をしていないもんですから、そういうことでお願いします。

**○9番（見陣泰幸君）**

今回の工事とは別なんですけど、町長にお尋ねですけど、前から議会と執行部は車の両輪としてということをよく言われたんですよ。それは何のために言われていたのかですね。今回のようなことがあれば、どういう理解をすればいいのかわからない気がするんですよ。それについて、町長どういうことを言っているんですかね。

**○町長（岩島正昭君）**

それはもう確かに、車の両輪という意味は、議会との連絡をとって内容等々るる説明して本会議に臨むというのが建前でございます。今回はこのようにして、もう水面下で一方的にやって、おまけには議案まで上げたということは、本当に皆さんたちに申しわけなく思っております。

今後は、本当に私もこういうことはもう初めてなもんですから、今までかつて経験したことございません。今までは担当課でこういう事業を任せていたというふうなことでございますから、今後はもう、これを機会に、こういうふうな検討委員会、大きい工事については検討委員会というのを設立しまして、その中で、成果品として設計等が上がってきた場合はその中で設計事務所に説明をさせると、図面から歩掛かりまで。そして、皆さんの意見が、よし、それならもう、いろいろないなという場合に初めて受け取るというふうな形をとりたいと思います。これも財政から各事業課もろもろが委員の中に入って協議をするということで、そういうふうな考えを今持っているところでございます。

以上です。

**○9番（見陣泰幸君）**

よくわかりましたけど、やっぱり今回のような億を超える単位、大きなプロジェクトの場合は最初から、中間は車の両輪のごとく意見、討論会をして、最終的に議場で一つになる、私はそう思っていたんですよ。今言われたとおり、全部が全部、何でもというわけにはいかんでしょうけど、こういう大きなプロジェクトの場合は、やっぱりもっと慎重に今後お願いします。

**○町長（岩島正昭君）**

今後はそういうふうなことで、今、冒頭お話もしましたとおりに、そういう設置委員会を立ち上げて、そして中間報告で皆さんと全協等で流れをお示しして、最終的には本会議に持っていくという形をとりたいと思います。

**○8番（川下武則君）**

補正は仕方がないとして、安全性を保たれるといいますか、子供たちが安全・安心にスポーツができる、そういうふうな立派なものをやっぱりつくってもらいたいし、そういう部分に関して、きちっとした、学校教育課のほうも頻繁にできばえとか、また強度の部分とか、わかんない分がいっぱいあるかと思うんですけど、そこら辺も十分言ってもらいたいなというふうに思っておりますけど、そこら辺はいかがでしょうか。

**○町長（岩島正昭君）**

その件については私のほうからお答えします。

そのために、強度とか耐震等は大丈夫かというために建築確認申請書という、県の専門家に書類を上げるわけで、その中でいろいろ審査をして、追加工事、これはもう耐震で持てないとか、いろいろ指摘事項を受けて、設計事務所がまたそれを修正して再提出すると。許可が出た場合に初めて発注という形になるわけです。だから、その段階でもう設計事務所と県の専門の建築家が審査をするというふうなことでなっておりますから、震度6か7については向こうが県の審査に従うというふうなシステムになっております。

以上でございます。

**○議長（末次利男君）**

質疑がないので、質疑を終了します。

討論の方ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

**○議長（末次利男君）**

討論ないので、採決します。

議案第63号 平成24年度太良町一般会計補正予算（第3号）について、本案に賛成の方は起立願います。

〔賛成者起立〕

**○議長（末次利男君）**

起立全員。よって、本案は原案どおり可決いたしました。

これで本臨時会に付議されました事件は議了いたしましたので、本日の会議を閉じます。

これをもちまして、平成24年第4回太良町議会（臨時会第1回）を閉会いたします。お疲れさまでした。

午後1時9分 閉会

以上の会議の次第は、職員の記載したものであるが、その内容の正確であることを証するためここに署名する。

平成 年 月 日

議 長 末 次 利 男

署名議員 下 平 力 人

署名議員 田 川 浩

署名議員 江 口 孝 二